



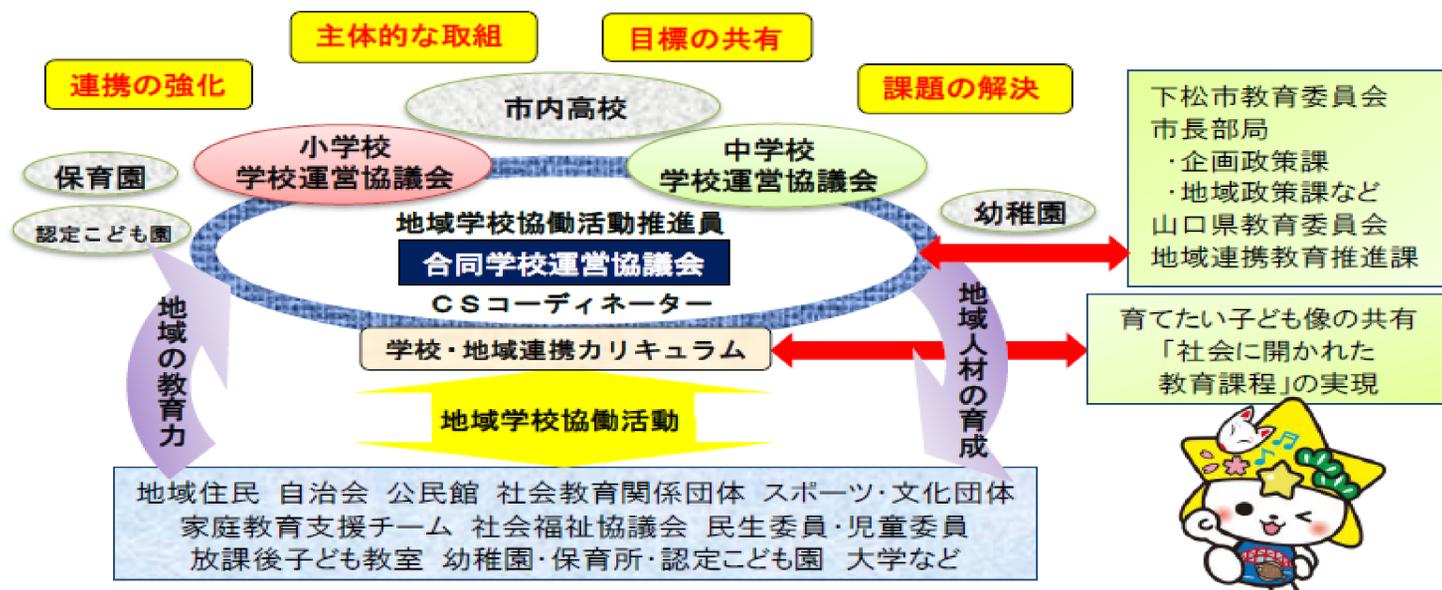
下松市の推進構想

- 地域連携教育の「成果」と「課題」
 - 成果
 - 児童生徒、教職員、地域・保護者が主体的に参画する取組の充実
 - 児童生徒の地域貢献意識の向上と地域行事への参画の加速
 - 小・中学校と市内高等学校が連携した取組の加速
 - 課題
 - 児童生徒、教職員、地域・保護者の参画・当事者意識のさらなる向上
 - コミュニティ・スクールと地域学校協働活動との一体的な推進
 - 持続可能な取組に向けた仕組みや活動のアップデート
- 「課題」解決に向けた重点取組事項
 - 児童生徒、教職員、地域・保護者が当事者意識をもって主体的に参画する取組の充実
 - 目標を共有し、子どもも大人も学び合える取組の充実
 - 地域学校協働活動及び自治会や高等学校等と連携した持続可能な取組の推進
- 重点取組事項の進捗を測る指標
 - 管理職及び担当者ミーティングによる各学校の取組の進捗状況の検証
 - 児童生徒アンケートによる取組の成果・課題の検証

下松市がめざす児童生徒像
ふるさとに誇りをもち、たくましく未来を切り拓く、心豊かな下松っ子

地域連携教育推進テーマ
～『くだまつ愛』で 子どもと大人が学びでつながり
子どもが地域のよさを実感する 下松市の地域連携教育 ～

地域とともにある学校づくり 学校を核とした地域づくり



下松小学校

市長とのタウンミーティング



6年生児童が、市の魅力や課題を整理し、未来の下松市について市長と意見交換をした。

中村小学校

子ども参加の学力熟議



6年生児童が地域・保護者と「なぜ、あなたは学ぶのか？」をテーマに熟議を行った。

久保中学校 久保小学校 東陽小学校

サマースクール



久保中の生徒が、校区の小学生や地域の方とふれあう、「サマースクール」を企画・運営した。

家庭教育支援チーム

くだまつ愛励会



「子育ての悩みを本音で話せる場がほしい」との保護者の声から生まれ、参加者も増えている。